



秋田市 社協だより

No.47

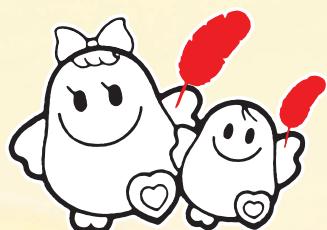
平成20年7月発行



ティッシュスーパーを持参しながら友愛訪問活動を行う外旭川地区保健福祉推進員（表紙写真承諾済）

○平成19年度活動の報告と決算	2
○秋田市地域福祉活動計画を策定します	2
○平成20年度事業計画	3
○赤い羽根共同募金 19年度の結果報告 共同募金Q&A	4・5
○市社協会費の使いみち	6
○地区社協トピックス(寺内地区、金足地区) ・地区へのまごころ 善意のご紹介	7
○まごころページ・ふれあい福祉相談センターのご紹介	8

愛ちゃん と 希望くん



©中央共同募金会



この社協だよりは、共同募金の配分金を一部活用し発行しております。

昨年度の活動の報告と決算、今年度の事業計画をお知らせいたします。
役職員一同、ますます市民に喜ばれる市社協をめざしてまいりますので、
市民のみなさまのあたたかいご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

秋田市社会福祉協議会
会長 鈴木彪四郎

平成19年度

活動の報告と決算

平成19年度は、介護予防を重視して改正された介護保険法による「地域包括支援センター業務」を4月から受託し、地域で暮らす高齢の方々を介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から総合的に支えるために支援体制の強化に努めました。さらに、障害者自立支援法に対応した事業所の体制の整備を図り、新たに「日中一時支援事業」の実施に努め、10月には第7回全国障害者スポーツ大会(秋田わか杉大会)への支援に努めました。

収入

単位:円

科目	金額
市社協会費の収入(一般会費、特別会費、国体会費)	31,561,600
共同募金の配分金	27,489,707
市などからの補助金・助成金・受託金	229,613,751
介護サービスなどの介護報酬や利用料	327,389,299
貸付事業の返済による収入	4,684,800
香典返し・篤志寄付などの寄付収入	4,368,437
貸付事業を行うための市からの借入金	4,000,000
国債・定期預金などの利息	1,373,412
経理区分間の出し入れ	33,512,969
その他の収入	9,268,867
前年度からの繰越金	118,734,566
合 計	791,997,408

支出

単位:円

科目	金額
地域福祉活動や組織運営のための経費	121,875,247
共同募金の配分金による事業費	27,489,707
介護サービス提供のための経費	326,484,904
貸付事業の貸付金や運営のための経費	13,477,830
地域福祉権利擁護事業のための経費	1,360,423
市から委託された事業のための経費	99,770,175
市から委託された施設管理のための経費	52,496,941
基金や積立金の運用	23,827,992
香典返し・篤志寄付を各事業へ繰出	4,338,437
次年度への繰越し金	120,875,752
合 計	791,997,408

秋田市地域福祉活動計を策定します。

秋田市社会福祉協議会では、第2次秋田市地域福祉活動計画(平成16年度～)に基づいて活動を展開してきました。今年度がその計画の最終年度となります。この間、地区社会福祉協議会や民生児童委員協議会等関係団体のみなさまから格別のご協力をいただき地域福祉活動を前進させることができました。本当にありがとうございました。

活動計画の中では、特に子育て支援事業や、閉じこもりや孤立化を防ぎ、地元の会館等で楽しく集まる「ふれあい地域サロン」等のサロン事業が市内に定着してきていることは、大きな成果と感じております。

今年度は、さらに今後5年間の新たな活動計画を策定するため、行政と連携を図りながら策定作業に取り組んでおります。活動計画がまとまりましたら改めてみなさまにご報告いたしますので、よろしくお願いいたします。



みんなの福祉を みんなの手で

平成20年度
事業計画

基本方針

本年度は「地域福祉活動計画」の見直しの年

今年度は本会の「秋田市地域福祉活動計画(ふれあいプラン)」の最終年度となっており、あらたに平成21年度からの時代に沿った長期計画を策定し、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、各地区社会福祉協議会、民生児童委員協議会をはじめ、町内会長、福祉協力員等との連携を密にしながら「地域の福祉力」の向上に向け、取り組んでまいります。

主な事業内容

地域福祉活動に関すること

- ①ふれあい福祉相談センターの開設
- ②見守りネットワーク事業
- ③地域福祉活動合同研修会の開催
- ④福祉協力員設置の推進
- ⑤子育て支援事業(おもちゃの貸出、子育て出前講話)
- ⑥地区社協が行う地域福祉活動への助成
- ⑦地域福祉活動計画の策定 等

在宅福祉サービスに関すること

- ①福祉機器貸出(車いす・ベットほか)
- ②移送車の貸出(車いすのまま乗降可能)
- ③遊びリテーション・くらぶの実施
- ④ふれあいさんの派遣
- ⑤安心探知機の設置補助 等

ボランティア活動に関すること

- ①ボランティア基金運用益による活動助成
- ②ボランティアセンター運営
- ③ボランティア活動保険への加入受付 等

生活支援に関すること

- ①生活福祉資金の貸付の受付
- ②市民小口資金の貸付 等

福祉啓発に関すること

- ①社会福祉大会の開催
- ②広報「社協だより」等

善意銀行の運営(香典返し・寄付金)

市民の善意で預託された一般寄付や指定寄付等を歳末援護費や在宅福祉事業に充当

受託事業に関すること

- ①手話通訳者の設置(2人)
- ②地域包括支援センターの運営
- ③福祉サービス利用援助事業
- ④障害児者日中一時支援事業
- ⑤施設の管理運営

(老人福祉センター、老人いこいの家、耕心苑、雄和ふれあいプラザ、河辺老人デイサービスセンター)

福祉団体活動への助成

福祉団体の育成および各種福祉団体の行事等の支援

介護保険等の事業

- ①ホームヘルパー事業
- ②訪問入浴事業
- ③居宅介護支援事業
- ④老人デイサービス事業 等



赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございました!!

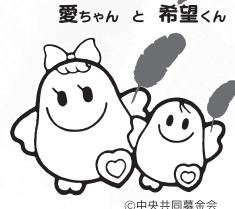


「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに、昨年10月1日から3ヶ月間実施いたしました赤い羽根共同募金は、多くの市民のみなさまのあたたかいご支援のおかげで、目標額を大きく上回る実績を収めることができました。誠にありがとうございました。

また、募金活動に多大なお力添えをいただいた、市内各地区共同募金会、町内会、学校、事業所、各種団体のみなさまにあらためて厚くお礼を申しあげます。

みなさまからお寄せいただいた募金は、配分委員会での審査の後、平成20年度の各福祉事業へ配分させていただいております。

秋田市共同募金会
会長 野口 良孝



©中央共同募金会

**平成19年度の秋田市実績額 49,264,448円
(目標達成率105.8%)**

◎赤い羽根共同募金の募金方法別の内訳

募金方法	金額(円)
戸別募金	43,858,960
街頭募金	26,643
法人募金	2,371,172
学校募金	1,406,106
職域募金	1,318,828
イベント募金	101,011
その他の募金	181,728
計	49,264,448



ありがとうございました!!

共同募金 Q&A

Q1 共同募金運動とはどういう運動ですか?

共同募金は、唯一法律(社会福祉法)に定められた募金運動で、毎年、厚生労働大臣の告示によって運動期間が定められ(通常、10月1日から12月31日まで)全国一斉に実施されており、いただいた寄付金は社会福祉協議会がおこなう地域福祉活動事業や福祉施設の整備、福祉団体の活動などに配分されています。

Q2 共同募金はいつから始まったのですか?

1947(昭和22)年、第1回の共同募金運動が全国的に展開されました。第1回の配分は、児童保護や育児事業などに重点がおかれて、民間の社会福祉施設や同胞援護会などの福祉団体や、生活に困っている人たちの支援に生かされました。

Q3 なぜ目標額があるのですか?

共同募金は、集まった寄付金を特定の配分先などに単純に配分するのではありません。募金を実施する前に、各市町村の社会福祉協議会や福祉施設、福祉団体などからの要望を受け付け、必要性を調査し、配分計画をたて、福祉事業を推進するための必要額を目標額として掲げ、共同募金運動を展開しています。

つまり、地域福祉活動等をおこなうまでの必要額=目標額となります。

新潟県中越沖地震義援金へのご協力誠にありがとうございました。

みなさまからのご協力により2,378,189円の義援金が集まりました。心より感謝申しあげます。
集まりました義援金は秋田県共同募金会を通じて新潟県共同募金会より被災された方々へ配分されます。



平成20年度

赤い羽根共同募金の使いみち



配分総額 24,848,482円

地域福祉活動メニュー選択事業

住民参加による創意と工夫の地域福祉サービスを推進するため、友愛訪問・給食サービス・ミニデイサービスなどあらかじめ設定した地域福祉メニューの中から選択して実施する地区社会福祉協議会に助成しています。



遊びリテーション・くらぶ

日ごろ出かける機会の少ない在宅介護世帯のご本人とその家族を対象に、レクリエーションとリハビリテーションを兼ねた集いを開催しています。



今年6月 五城目の朝市でお買い物

車いすのまま乗れる移送車の貸出

自宅から通院、買い物、観光などのために移送を必要とする高齢者・障害者を抱える家族へ貸し出しています。利用料は無料ですが、ガソリン代は負担していただきます。



車両は軽A T車。

運転手は利用者の方で手配してください。

地域福祉活動合同研修会

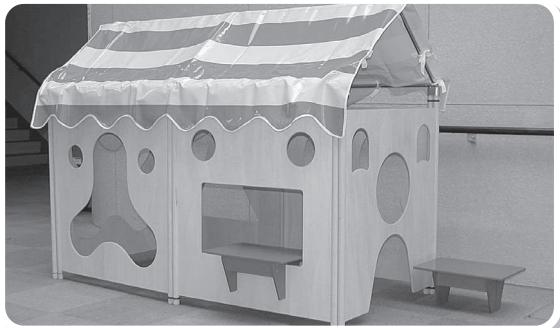
社協役員、民生委員・児童委員、町内会長、福祉協力員や関心のある方を対象に、小地域における地域福祉活動のあり方について研修会を開催しています。



今年2月 講演「地域の融和と絆は笑いから」
呑百笑燐塾(どんびやくしょうさんじゅく)主宰 井上太 氏

子育て支援用のおもちゃ貸出

子育てサロン・子育てサークル向けに、室内用のさまざまな大型おもちゃを無料で貸し出しています。



ごっこ遊びに最適!「マルチプレイサークル」(テーブル2個付)

赤い羽根共同募金の配分金は地区社会福祉協議会でも有効に活用されています。



赤い羽根共同募金の配分金は、市社協を通じて市内38地区社会福祉協議会へも配分されています。各地区では地域の特色を活かしたさまざまな福祉活動をおこなっています。

地区では、友愛訪問、子育て支援、給食サービス、高齢者の交流会など工夫を凝らした事業をおこなっています。



その他の使いみち

ボランティア学習用ビデオの購入、ボランティア活動保険料の助成、社会福祉従事者スポーツ大会、秋田市社会福祉大会、社協だよりの発行、各種福祉団体への助成など。



市社協会費の使いみち

(一般会費)



平成19年度収入総額 **29,325,600円**

(360円×81,460世帯)

市社協会費は市民がみんなで支えあうという意識のもとに成り立っている制度であり、年会費の納入については強制するものではありません。みなさんから趣旨をご理解いただき、できる限り全世帯からご協力いただけるようお願いしているものです。



地区社協活動支援



一人暮らしのつどい、友愛訪問、ふれあい地域サロン、子育て支援または地区で独自で行う事業など地区社協の地域福祉活動への支援を行っています。

【ふれあいさん派遣事業】



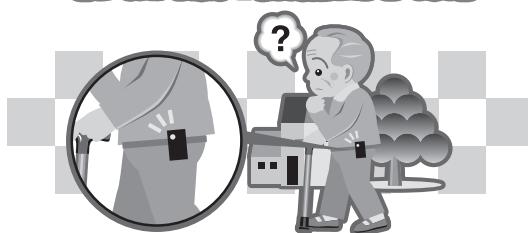
急なケガ、病気等の時や産前産後などの世帯に
ふれあいさんを派遣し、短期間・単発の生活支援
をします。

【見守りネットワーク事業】



地域の見守りの必要な世帯に対して月1回以上の
安否確認を行い、高齢者等の孤立化を防ぎ、だれも
が安心して暮らせるまちづくりをすすめています。

【安心探知機補助事業】



認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等で
ついなくなるか不安を抱えている世帯の装置設
置に対して補助しています。

【車いす貸出事業】



身近な支所、地域センター、コミセンなどで車
いすを無料で借りることができます。

【市社協で行うその他の事業】

子育て支援、地域サロン、秋田市社協だよりの発行など

地区社協トピックス

寺内地区社協

一人暮らし高齢者とのふれあい交流会

19年度からモデル指定を受けた「地域福祉トータルケア推進事業」の一環として開催。

100名を超える75歳以上の人々暮らし高齢者うち26名が参加。市保健所の保健師による講話や血圧測定のほか、橘家笑助一行による演芸が行われ、拍手や笑いに包まれていました。



金足地区社協

福祉協力員研修会

社協役員、民生委員、福祉協力員、福祉に関心のある方々を対象に「認知症の方々の日常生活におけるサポートについて」と「見守りネットワークについて」というテーマで研修会を開催。みなさんの活発な意見交流があり、金足を良くしたいという思いがいっぱいでした。



地区へのまごころ

皆様から地区社会福祉協議会へお寄せいただいた善意のご紹介です。

平成19年11月1日～平成20年5月31日（敬称略順不同）

香典返し

中通地区	伊藤眞・加藤洋子
保戸野地区	伊藤春男・佐藤弘子
築山地区	佐々木洋吉・東海林正博
川尻地区	鎌田アヤ子・鶴澤幸治・西田猛志・ 佐藤アイ・加藤正敏・蓼沼秀夫
牛島地区	斎藤実・白山公幸・佐藤ハル工・ 荒木英勝・伊藤庄一・ 佐藤専次郎・山本一則
広面地区	豊嶋克己・工藤恭夫・伊藤正雄・酒井芳江
泉地区	三浦敦子・渡辺キミ子・小林セツ子・ 豆田悦子・打川壮・柿崎光男・上村健三・今雅
土崎地区	清澤龍雄
寺内地区	富樫清悦
新屋地区	藤澤浩・川口護・小松勉・高橋キ工・海風敏夫
太平地区	田中史・加藤金平・佐藤順一
外旭川地区	三浦稔・中村リエ子・藤原ユキ

上新城地区	斎藤健悦
下新城地区	宇佐美久藏・佐藤リサ子・安田正憲
浜田地区	高橋セツ
豊岩地区	鈴木ミサヲ・佐藤晴美
下浜地区	遠藤徳三郎・今野博美・佐藤清
仁井田地区	高橋長一・鈴木正・園部孝子・船山俊男・ 工藤政直
四ツ小屋・御野場地区	今野広志
上北手地区	鈴木善樹
下北手地区	村越友春
東地区	板倉アイ
河辺地区	村山カヅア・山上鐵雄・田口フサ・伊藤秀和・ 藤原貞
雄和地区	伊藤憲一・桜田一郎・石井重浩・皆川信彦・安藤悦郎 佐々木久・奥山高明・堀井隆嗣・池田峰明 伊藤差紀雄・相澤健・皆川恵子・斎藤忠・石井忠義 池田誠元・工藤二郎・斎藤宇三郎・斎藤光蔵

篤志寄付

明徳地区	渡部康・川村恵子・田村壽
築山地区	城南園親の会
飯島地区	優千会・村上清志・飯島松根健老会・飯島飯田老人クラブ
仁井田地区	ニツ家二丁目上丁町内会
新屋地区	新屋郷土会

河辺地区	石塚良吉・和田幼稚園PTA・河辺建設技能組合 田近医院
雄和地区	嘉藤多吉郎・高野青年会・(株)雄和振興公社職員互助会 平成16年度戸米川小学校卒業生親の会 雄和地区母子寡婦福祉会 エアポートパーソナルクラブ

まごころページ

平成19年12月11日～平成20年6月10日（敬称略順不同）

秋田市社協へ

お寄せいただいた善意のご紹介です。

✿ 香典返し 守屋有子・荒川秀幸・福山幸子・三浦豊子・加藤隆

✿ 篤志寄付 板倉勲・秋田市仏教青年会・瀬の会・日本編物検定協会秋田支部・
インナートリップ靈友会インターナショナル・協和石油株式会社・協同組合秋田市民市場・恵たまえ・
NPO法人日本車いすダンススポーツ連盟・秋田アトリオンビル株式会社・木次谷信江・
八柳二郎・秋田魁新報新屋専売所

✿ 物品寄付 株式会社くまがい印刷・寺内小学区社会福祉協議会・川辺久武・高桑克子・株式会社ダイナム・市谷満枝・
佐々木豊子・小川トミ工

おしらせ

ふれあい生き生きまつり

- 日程／平成20年8月31日(日)
- 会場／秋田市老人福祉センター

チャリティーバザー、シルバー人材センターまつり、
元気ウォーク、のぞみ地域活動支援センターまつり

平成20年度 秋田市社会福祉大会

- 日程／平成20年10月30日(木)
- 会場／秋田市文化会館(大ホール)



ふれあい福祉相談センター



あなたの日常生活の心配ごと、心の悩みを聴かせてください。

～たとえば～

- | | |
|-------------|---------|
| * 家族 | * 介護や老後 |
| * 職場や仕事での悩み | * 福祉全般 |
| * 近所づきあい | * 人間関係 |
| * 生活の悩み | * 友達のこと |

このほか毎月、無料法律相談も開催しています。

相談専用電話 018-863-6006

(面接相談もできます)

毎週／月曜日～金曜日(祝日・12月29日～1月3日を除く)

時間／午前9時～午後4時

場所／ふれあい福祉相談センター

(秋田市老人福祉センター内)秋田市八橋南1丁目8-2

福祉一般、在宅介護、ボランティア活動などの相談、ご意見を秋田市社会福祉協議会へお気軽にお電話ください。



TEL.862-7445

〒010-0976 秋田市八橋南一丁目8-2



TEL.881-1205

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1



TEL.886-5071

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部77-1